

令和7年度補正予算・令和8年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

宮城県東松島市

■実施状況

＜令和8年8月時点＞

	令和7年度補正予算	令和8年度補正予算
交付限度額	4億7409万円	1972万円
うち令和7年度 交付決定額	2億4216万円（51%）	—円（—%）
うち令和8年度 交付決定額	2億3193万円（49%）	1972万円（100%）
残額	0円（0%）	0円（0%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆東松島市くらし応援商品券配布事業 事業費：2億5112万円（R7補正を活用） ※食料品特別加算を活用

物価高騰の影響を受ける市民生活の負担軽減を図るため、食料費等の購入のための商品券（使用期限：令和8年6月まで）を1人あたり6,000円分発行。

◆ひがしまつしま3割増商品券発行事業 事業費：1億円（R7補正を活用） ※食料品特別加算を活用

食料費等の購入のためのプレミアム商品券（販売価格：10,000円、使用額面：13,000円、販売セット数30,000セット、使用期限：令和9年1月末）を発行する。

◆非課税世帯生活応援給付金事業 事業費：3637万円（R7補正を活用）

エネルギー・食料品価格等の物価高騰により、影響を受けている生活困窮者（非課税世帯）に対し、灯油代をはじめとした生活費を緊急的に支援する。1世帯あたり8,000円を助成する。

事業者支援

◆介護施設・障がい者施設食料高騰対策事業 事業費：1098万円（R7補正を活用）

食料費等負担軽減のため、市内の介護施設・障がい者福祉施設の負担軽減を行う（入所施設：1人あたり1万円、通所施設：1人あたり3千円）。

◆医療機関等向け物価高騰対策支援事業 事業費：2203万円（R7補正を活用）

国が実施する医療分野における物価上昇に対する支援の内、診療に必要な経費に係る物価上昇への支援が不足となる医療機関等に対し、不足分への支援を行う（病院（20床以上）：5,000円/床、診療所（内科・歯科等）：100千円/施設、保険薬局（調剤1～19店舗まで）：40千円/施設 等）。

※国の支援金額で不足が生じる金額

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定